

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）

米ドル・コース／ブラジル・リアル・コース／通貨セレクト・コース

追加型投信／内外／株式

基準日：2024年3月29日

「米ドル・コース」の運用状況

信託期間：2015年5月22日 から 2025年5月21日 まで
 決算日：毎月21日（休業日の場合翌営業日）

回次コード：5681

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

「基準価額・純資産の推移」

2024年3月29日現在

基準価額	10,907円
純資産総額	214百万円

期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	+3.2%
3か月間	+16.2%
6か月間	+16.0%
1年間	+33.4%
3年間	+61.9%
5年間	+94.0%
年初来	+16.2%
設定来	+91.3%



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

「分配の推移」

（1万口当たり、税引前）

決算期（年/月）	分配金
第1～93期 合計：	4,060円
第94期 (23/04)	40円
第95期 (23/05)	40円
第96期 (23/06)	40円
第97期 (23/07)	40円
第98期 (23/08)	40円
第99期 (23/09)	40円
第100期 (23/10)	40円
第101期 (23/11)	40円
第102期 (23/12)	40円
第103期 (24/01)	40円
第104期 (24/02)	40円
第105期 (24/03)	40円
分配金合計額	設定来：4,540円 直近12期：480円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

「主要な資産の状況」

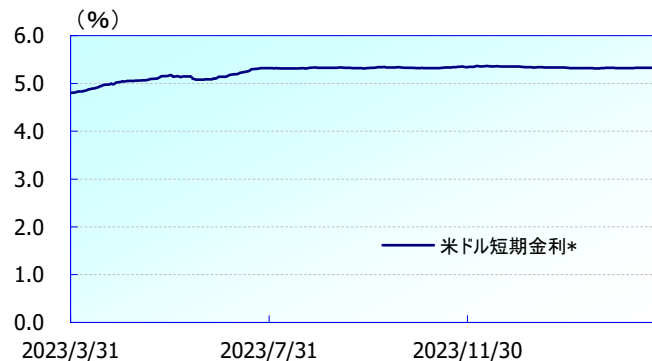
※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド	運用会社名	ファンド名	合計99.0%	比率
ミレーアセット・グローバル・インベストメンツ(米国)エルエルシー/ミレーアセット・グローバル・インベストメンツ	ミレーアセット・グローバル・ハイ・デイト・インデックス・エクイティ・リアル・ファ・ファンド(米ドル・クラス)*		99.0%	
大和アセットマネジメント	ダイワ・マネーストック・マザーファンド		0.0%	

*ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

「参考」短期金利の推移

（2023年3月31日～2024年3月29日）



* CME Term SOFR1M を使用しています。

（出所）ブルームバーグより大和アセットマネジメント作成

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。当ファンドの取得をご希望の場合には投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上ご自身でご判断ください。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

設定・運用:

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社

加入協会

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

「ブラジル・リアル・コース」の運用状況

信託期間 : 2015年5月22日 から 2025年5月21日 まで
 決算日 : 毎月21日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 5682

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

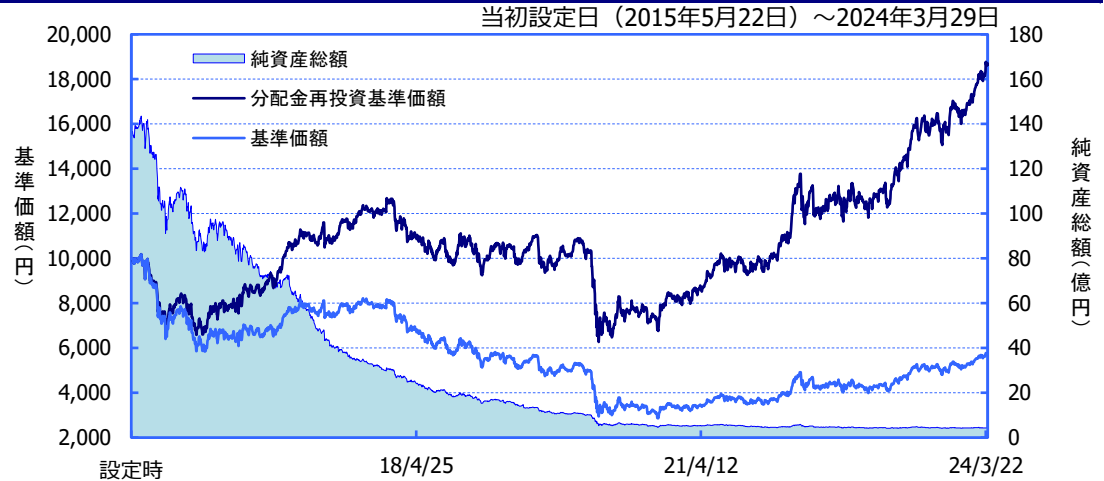
「基準価額・純資産の推移」

2024年3月29日現在

基準価額	5,739円
純資産総額	430百万円

期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	+2.4%
3か月間	+13.3%
6か月間	+18.9%
1年間	+42.4%
3年間	+120.8%
5年間	+86.4%
年初来	+13.3%
設定来	+86.4%



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

「分配の推移」

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1～93期 合計:	6,265円
第94期 (23/04)	30円
第95期 (23/05)	30円
第96期 (23/06)	30円
第97期 (23/07)	30円
第98期 (23/08)	30円
第99期 (23/09)	30円
第100期 (23/10)	30円
第101期 (23/11)	30円
第102期 (23/12)	30円
第103期 (24/01)	30円
第104期 (24/02)	30円
第105期 (24/03)	30円
分配金合計額	設定来: 6,625円 直近12期: 360円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

「主要な資産の状況」

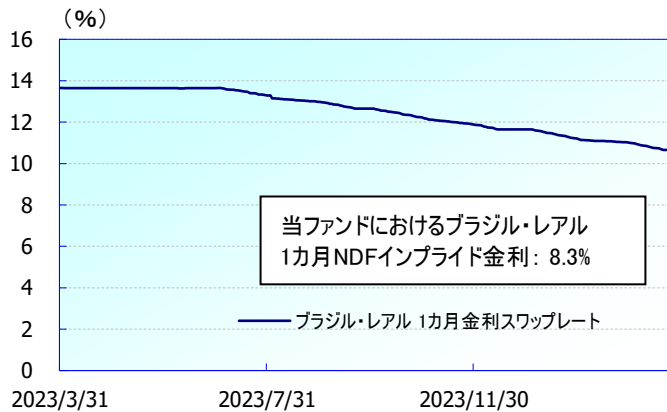
※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド		合計99.3%
運用会社名	ファンド名	比率
ミレーアセット・グローバル・インベストメント(米国) エルエルシー/ミレーアセット・グローバル・インベストメント	ミレーアセット・グローバル・ハイ・ティウ・インテント・エクイティ・アルファ・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)*	99.3%
大和アセットマネジメント	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	0.0%

*ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

「参考」短期金利の推移

(2023年3月31日～2024年3月29日)



(出所)ブルームバーグおよび各種データより大和アセットマネジメント作成

※上図のNDFインプライド金利は、当ファンドにおける当月中の主なNDF取引について、その約定レートとその時点の市場データをもとに算出した概算値です。

「通貨セレクト・コース」の運用状況

信託期間 : 2015年5月22日 から 2025年5月21日 まで
 決算日 : 毎月21日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 5683

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

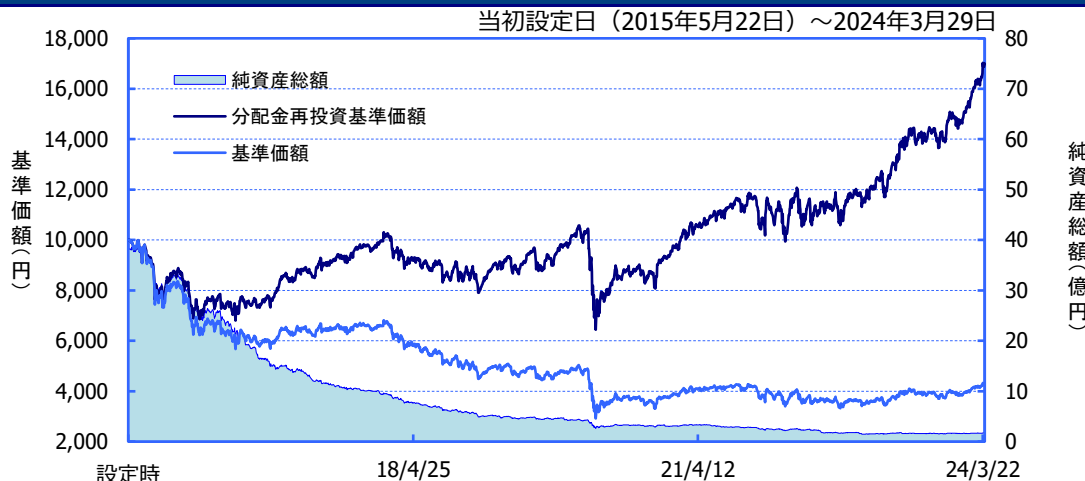
≪基準価額・純資産の推移≫

2024年3月29日現在

基準価額	4,308円
純資産総額	171百万円

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	+4.3%
3カ月間	+15.8%
6カ月間	+21.7%
1年間	+35.9%
3年間	+62.8%
5年間	+90.8%
年初来	+15.8%
設定来	+69.8%



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

≪分配の推移≫

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1~93期 合計:	6,340円
第94期 (23/04)	45円
第95期 (23/05)	45円
第96期 (23/06)	45円
第97期 (23/07)	45円
第98期 (23/08)	45円
第99期 (23/09)	45円
第100期 (23/10)	45円
第101期 (23/11)	45円
第102期 (23/12)	45円
第103期 (24/01)	45円
第104期 (24/02)	45円
第105期 (24/03)	45円
分配金合計額	設定来: 6,880円 直近12期: 540円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

≪主要な資産の状況≫

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド	運用会社名	ファンド名	比率
ミレーアセット・グローバル・インベストメンツ(米国)エルエルシー/ミレーアセット・グローバル・インベストメンツ	ミレーアセット・グローバル・ハイ・ティヴ・インテント・エクイティ・アルファ・ファンド(通貨セレクト・クラス)*	98.7%	
大和アセットマネジメント	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	0.0%	

*ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

≪参考≫ 市況データ

(2024年3月)

通貨	短期金利	当ファンドにおける1か月NDFインプライド金利	通貨	短期金利	当ファンドにおける1か月NDFインプライド金利
トルコ・リラ	51.8%		ブラジル・レアル	10.7%	8.3%
メキシコ・ペソ	11.2%		南アフリカ・ランド	8.2%	
コロンビア・ペソ	11.5%	11.5%	ハンガリー・フォリント	8.2%	

(出所)ブルームバーグおよび各種データより大和アセットマネジメント作成

※上記は基準日時点での選定通貨における市況データです。

※取引対象通貨が新興国通貨の場合、為替取引を行う際にNDF取引を利用することがあります。NDF取引を利用した通貨については、NDFインプライド金利を表示しています。

※NDFインプライド金利は、当ファンドにおける当月中の主なNDF取引について、その約定レートとその時点の市場データをもとに算出した概算値です。

※短期金利は、月末の値を表示しています。トルコ・リラ: 翌日物金利スワップ1か月、メキシコ・ペソ: メキシコ銀行間均衡金利(TIE)28日物、コロンビア・ペソ: コロンビア銀行間取引金利1か月、ブラジル・レアル: 1か月金利スワップレート、南アフリカ・ランド: ヨハネスブルグ銀行間取引金利1か月、ハンガリー・フォリント: ブダペスト銀行間取引金利1か月のデータです。

《ミレーアセット・グローバル・ハイ・ティユー・イテント・エクイティ・アルファ・ファンドの資産構成》

※以下の資産構成は、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツ・グループの提供するデータを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

※組入ファンドの資産構成は基準価額への反映を考慮し、現地前営業日のデータを記載しています。

資産別構成

資産	銘柄数	比率
外国株式	63	86.8%
コール・ローン、その他		13.2%
合計	63	100.0%

※資産別構成の比率は、組入ファンドの純資産総額に対するものです。

ポートフォリオ特性値

配当利回り(課税前)	2.4%
------------	------

※配当利回り(課税前)はミレーアセット・グローバル・インベストメンツ・グループが算出したものを表示しています。

カバードコール戦略

株式オプション	
カバー率	99.2%
オプションプレミアム(年率)	5.9%

※カバー率は、組入株式等の時価評価額合計に対するオプションの想定元本額の比率を表示しています。
※オプションプレミアムは、カバードコール戦略構築時において決定したプレミアムを年率換算したものを表示しています。

国・地域別構成 合計86.8%

国・地域名	比率
アメリカ	53.8%
中国	9.7%
英国	6.6%
フランス	3.9%
ドイツ	3.7%
オランダ	2.5%
スイス	2.3%
デンマーク	2.2%
台湾	1.6%
その他	0.5%

※「国・地域別構成」の分類は、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツ・グループの定義に基づきます。

通貨別構成(為替取引前) 合計100.0%

通貨名	比率
米ドル	62.0%
ユーロ	12.9%
香港ドル	11.7%
英ポンド	6.3%
スイス・フラン	2.7%
デンマーク・クローネ	2.5%
台湾ドル	1.9%

業種別構成 合計86.8%

業種名	比率
情報技術	22.4%
ヘルスケア	15.6%
金融	12.3%
生活必需品	9.7%
エネルギー	7.4%
素材	6.7%
資本財・サービス	5.2%
一般消費財・サービス	4.2%
コミュニケーション・サービス	1.7%
公益事業、他	1.6%

組入上位10銘柄

銘柄名	業種名	国・地域名	比率
Microsoft Corporation	情報技術	アメリカ	5.9%
Apple Inc.	情報技術	アメリカ	5.4%
Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H	素材	中国	3.9%
JPMorgan Chase & Co.	金融	アメリカ	3.2%
ASML Holding NV	情報技術	オランダ	2.5%
Novo Nordisk A/S Class B	ヘルスケア	デンマーク	2.2%
Mastercard Incorporated Class A	金融	アメリカ	2.2%
Visa Inc. Class A	金融	アメリカ	2.1%
Exxon Mobil Corporation	エネルギー	アメリカ	1.9%
Johnson & Johnson	ヘルスケア	アメリカ	1.9%

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。

※「国・地域別構成」、「通貨別構成(為替取引前)」、「業種別構成」、「組入上位10銘柄」の比率は、組入ファンドの純資産総額に対するものです。

(通貨セレクト・クラス)取引対象通貨 合計100.0%

通貨	比率
トルコ・リラ	29.5%
メキシコ・ペソ	14.9%
コロンビア・ペソ	14.4%
ブラジル・レアル	14.1%
南アフリカ・ランド	13.6%
ハンガリー・フォリント	13.5%

※「取引対象通貨」は、取引対象通貨のポジションに対するもので、株式ポートフォリオに対するものではありません。

【市場動向】

株式市況：利下げ開始時期を巡る思惑が株価を左右

3月の海外株式市場は上昇しました。月前半は、ECB（欧州中央銀行）が理事会でインフレ見通しを引き下げ、欧州の利下げ期待が高まったことや、パウエルFRB（米国連邦準備制度理事会）議長の議会証言を無難に通過したことなどを受け、上昇しました。月後半は、米国の利下げ開始先送り観測から下落した場面もありましたが、FOMC（米国連邦公開市場委員会）にて年内の利下げ回数が見通しが中央値で変わらなかったことが好感され、続伸しました。

欧州における利下げ期待の高まりや中国の景気刺激策への期待から、株式オプションのインプライド・ボラティリティは低下しました。

為替市況

（米ドル・コース）

為替市場では、小幅円安米ドル高となりました。日銀は、マイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域の中央銀行に比べ、緩和的な環境が続く見通しなどから緩やかな円安基調となりました。

（ブラジル・リアル・コース）

ブラジル・リアルは対円で下落しました。ルラ大統領が国会会社や中央銀行に圧力をかけるなど政治の不透明感が高まったことから、ブラジル・リアルは下落しました。

（通貨セレクト・コース）

選定通貨は対円でまちまちな動きとなりました。

日銀が大規模な金融緩和を終了した後も緩和的な環境が継続すると見込まれたことが円安要因となり、メキシコ・ペソ、コロンビア・ペソ、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。一方で、トルコ・リラ、ブラジル・リアル、ハンガリー・フォリントは対円で下落しました。

【ファンドの運用状況】

月間の動き

（米ドル・コース）

3月は、保有株式が上昇したことや米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

（ブラジル・リアル・コース）

3月は、ブラジル・リアルが対円で下落したことはマイナス要因でしたが、保有株式が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

（通貨セレクト・コース）

3月は、保有株式が上昇したことから基準価額は上昇しました。

運用のポイント

当ファンドでは、グローバル優良企業に着目し、配当成長が期待される企業中心に投資しました。銘柄選定にあたっては、ミレアセットが独自の視点により、時価総額、流動性等を勘案しながら、安定かつ持続的な配当の確保が可能で、今後の利益成長による増配が期待される銘柄中心のポートフォリオを維持しました。

個別銘柄では、コモディティ価格上昇を受けて業績への期待が高まった素材関連銘柄の保有がプラス要因となりました。一方で、カード決済手数料を巡る集団訴訟で和解し、決済手数料引き下げに合意したことが嫌気された金融関連銘柄の保有がマイナス要因となりました。

（通貨セレクト・コース）

選定通貨については、トルコ・リラ、ブラジル・リアル、ハンガリー・フォリント、メキシコ・ペソ、コロンビア・ペソ、南アフリカ・ランドの6通貨で運用を開始しました。月中には選定通貨の見直しを行い、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を勘案した結果、通貨の入れ替えを行いませんでした。また、取引対象通貨合計の比率はおおむね100%としました。

【今後の展望・運用方針】

今後の展望

米国では利下げ開始先送り観測が出始めており、引き続きインフレ動向や景気動向が株価を左右しそうです。今後も折に触れて利益確定売りに晒される可能性はあるものの、半導体関連株の高い利益成長期待もあり、基調としては堅調な株価推移を想定します。欧州について、米国と比べて利下げ開始に向けた視界がクリアである点は欧州株にとって追い風ですが、ファンダメンタルズの回復が遅れ気味である点は相場の重荷となりそうです。

運用方針

当ファンドでは、引き続き、配当成長、フリーキャッシュフロー、株価バリュエーション、企業の財務体質などに着目した運用を行ってまいります。また、株主還元積極的に企業へ注目が集まる中、配当とともに自社株買いを通じてEPS（1株当たり利益）やROE（自己資本利益率）の向上が期待できる銘柄にも注目しています。地域別では、米国や欧州の企業を中心としたポートフォリオを維持してまいります。また新興国では中国の企業に注目してまいります。

カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化にあわせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保を目指します。

（通貨セレクト・コース）

取引対象通貨においては、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を勘案し、中長期的な視点から安定したキャリー（利息収入）収益が享受できる通貨で運用を行う方針です。

CME Term SOFR1Mは、CME GROUPによりライセンス供与されている金利指標であり、著作権等の知的財産権、その他一切の権利はCME GROUPに帰属します。CME GROUPは、大和アセットマネジメントが提供する商品やサービスとは関係がなく、それを推奨、宣伝をするものではありません。また、大和アセットマネジメントが提供する商品やサービスに関わるデータの正確性・完全性等に関して一切の責任を負いません。

◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。

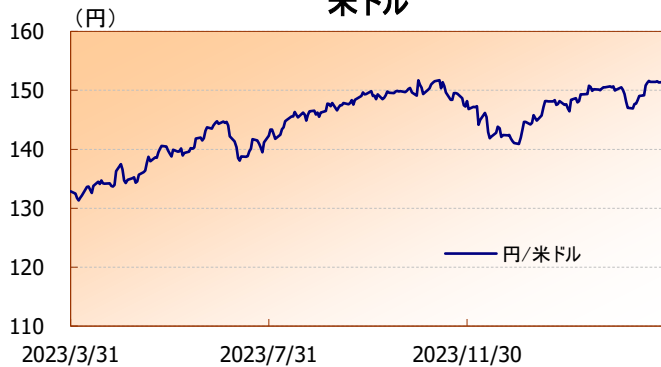
通貨選択型ダイワ／ミレニアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）米ドル・コース：米ドル・コース

通貨選択型ダイワ／ミレニアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）ブラジル・リアル・コース：ブラジル・リアル・コース

通貨選択型ダイワ／ミレニアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）通貨セレクト・コース：通貨セレクト・コース

◆各ファンドの総称を「通貨選択型ダイワ／ミレニアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）」とします。

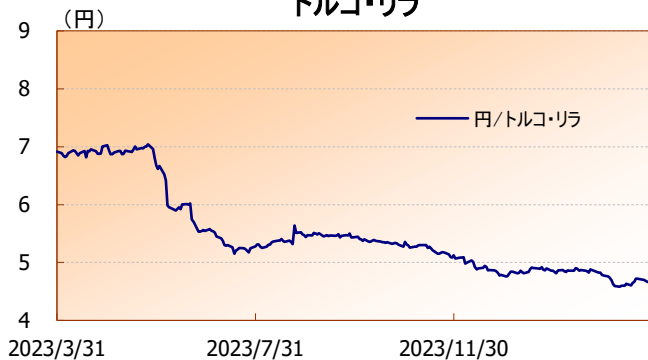
米ドル



ブラジル・レアル



トルコ・リラ



メキシコ・ペソ



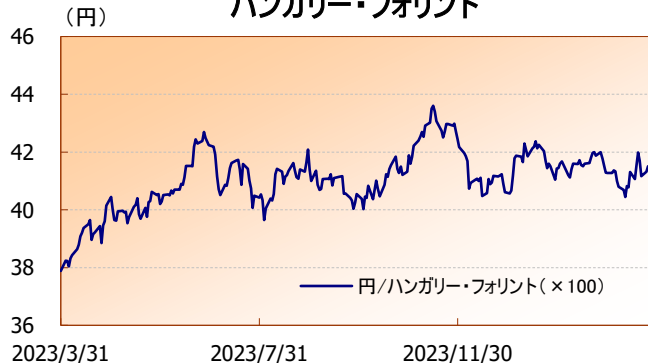
コロンビア・ペソ



南アフリカ・ランド



ハンガリー・フォリント



(出所)ブルームバーグより大和アセットマネジメント作成

《ファンドの目的・特色》

ファンドの目的

- ・安定的な配当と今後の増配が期待できる世界の株式への投資と株式オプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

- ・世界の株式への投資と株式オプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築します。
- ・為替取引を活用します。
- ・毎月 21 日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

株価の変動 (価格変動リスク・信用リスク)	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。 発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。 新興国の証券市場は、先進国の証券市場に比べ、一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格の変動性が大きくなる傾向が考えられます。
カバードコール戦略の利用に伴うリスク	・オプションプレミアムの水準は、オプション売却時の株価水準、権利行使価格、株価変動率（ボラティリティ）、満期日までの期間、金利水準、配当金額、需給等により決定されます。想定したオプションプレミアムが確保できない場合もあります。 ・株価水準や株価変動率の変動等によりコール・オプションの評価値が変動し、損失を被る場合があります。 ・カバードコール戦略では、株価が上昇した場合の値上がり益が限定されるため、株式のみに投資した場合に対して投資成果が劣後する可能性があります。戦略再構築を重ねた場合、株価が下落しその後当初の水準程度まで回復しても、基準価額の回復は株価に比べて緩やかになる可能性があります。
為替変動リスク	・取引対象通貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。 取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。 特に、新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。 ・為替取引を活用して、取引対象通貨で実質的な運用を行なうことをめざしますが、投資対象資産の通貨である原資産通貨の為替変動リスクを完全に排除することはできません。 ・取引対象通貨の金利が原資産通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。 ※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。
カントリー・リスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となる場合があります。 新興国への投資には、先進国と比べて大きなカントリー・リスクが伴います。
その他	解約資金を手当てするためカバードコール戦略を解消（株式の売却およびオプションの買戻し）する際、市場規模や市場動向によっては当初期待される価格で解消できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
- 当ファンドは、忠実義務に基づき、投資する投資信託証券について、その価格が入手できない、または入手した価格で評価すべきでないと考えられる場合には、適正と判断する直近の日の価格など当社が時価と認める価格で評価することがあります。

投資者が直接的に負担する費用

	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限) <u>3.3%(税抜3.0%)</u>	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	<u>0.20%</u>	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられる額。換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して左記の率を乗じて得た額とします。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率1.298% (税抜1.18%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎日計上され日々の基準価額に反映されます。
配分 (税抜) (注1)	委託会社	年率0.35%
	販売会社	年率0.80%
	受託会社	年率0.03%
投資対象とする 投資信託証券	<p>「米ドル・コース」 「ブラジル・リアル・コース」 年率0.70%程度 「通貨セレクト・コース」 年率0.85%程度</p>	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する 運用管理費用	<p>「米ドル・コース」「ブラジル・リアル・コース」 年率1.998%(税込)程度(純資産総額によっては上回る場合があります。) 「通貨セレクト・コース」 年率2.148%(税込)程度(純資産総額によっては上回る場合があります。)</p>	<p>この他に「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・ハイ・ディヴィデンド・エクイティ・アルファ・ファンド」全体に対して、固定報酬として年額13,500米ドルがかかります。</p>
その他の費用・ 手数料	(注2)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注1)「運用管理費用の配分」には、別途消費税率を乗じた額がかかります。

(注2)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

※運用管理費用の信託財産からの支払いは、毎計算期末または信託終了時に行なわれます。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

購入単位	最低単位を 1 円単位または 1 口単位として販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 (1 万口当たり)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払い下さい。
換金単位	最低単位を 1 口単位として販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から、信託財産留保額を控除した価額 (1 万口当たり)
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して 6 営業日目からお支払いします。
申込受付中止日	① ニューヨーク証券取引所またはニューヨークの銀行のいずれかの休業日 ② ①のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日 ※ただし、購入申込みについては、当ファンドの運営および受益者に与える影響を考慮して受付けを行なうことがあります。 (注) 申込受付中止日は、販売会社または委託会社にお問合わせ下さい。
申込締切時間	午後 3 時まで (販売会社所定の事務手続きが完了したもの)
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込には制限があります。
購入・換金申込受付 の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情 (投資対象国における非常事態による市場の閉鎖または流動性の極端な減少ならびに資金の受渡しに関する障害等) が発生した場合には、購入、換金の申込みの受付けを中止すること、すでに受付けた購入の申込みを取消すことがあります。
スイッチング (乗換え)	「米ドル・コース」、「ブラジル・リアル・コース」、「通貨セレクト・コース」および「ダイワ/ミレーアセット・グローバル好配当株ファンド」の間でスイッチング (乗換え) を行なうことができます。
繰上償還	<ul style="list-style-type: none"> ● 主要投資対象とする組入外国投資信託が存続しないこととなる場合には、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了 (繰上償還) させます。 ● 次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、繰上償還できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・受益権の口数が 30 億口を下ることとなった場合 ・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
収益分配	年 12 回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行いません。 (注) 当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。なお、お取扱い可能なコースおよびコース名については異なる場合がありますので、販売会社にお問合わせ下さい。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に NISA (少額投資非課税制度) の適用対象となります。 当ファンドは、NISA の対象ではありません。 ※税法が改正された場合等には変更される場合があります。

《収益分配金に関する留意事項》

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

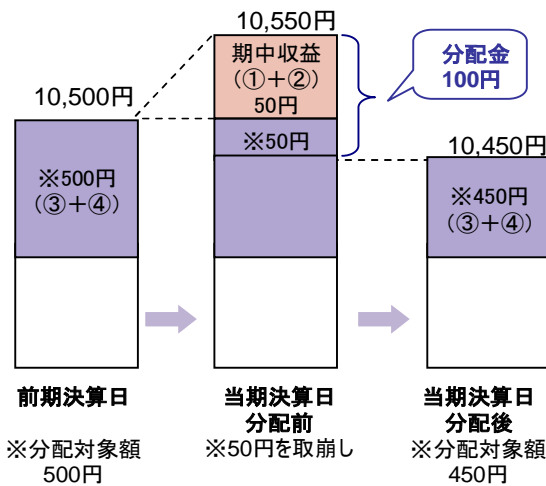
投資信託で分配金が支払われるイメージ



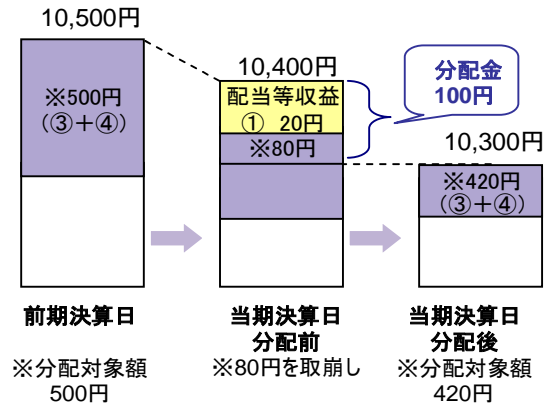
- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



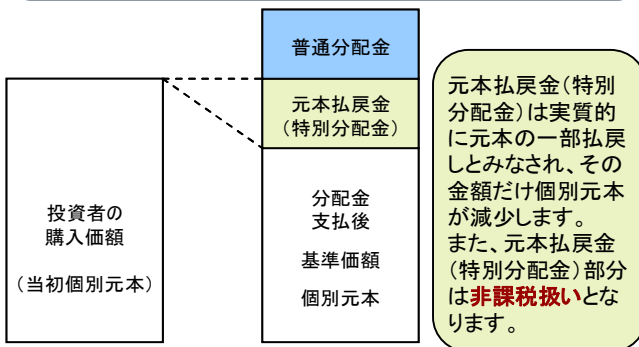
前期決算日から基準価額が下落した場合



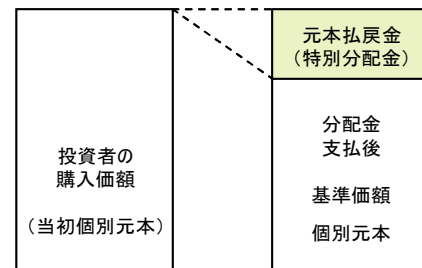
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

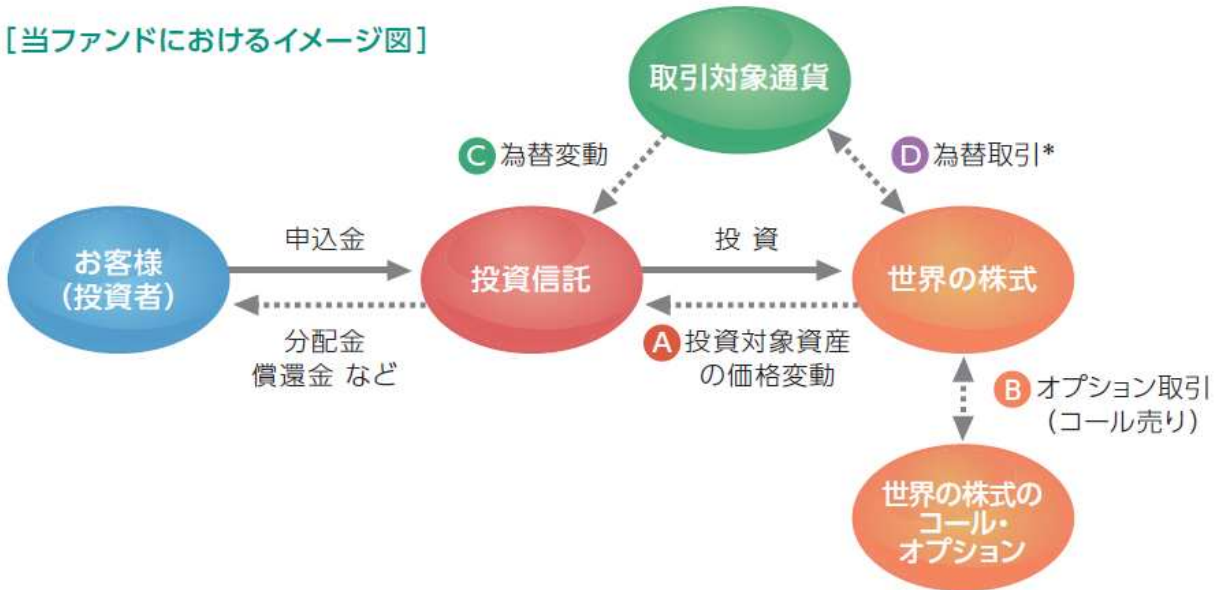
元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

《通貨選択型ファンドの収益のイメージ》

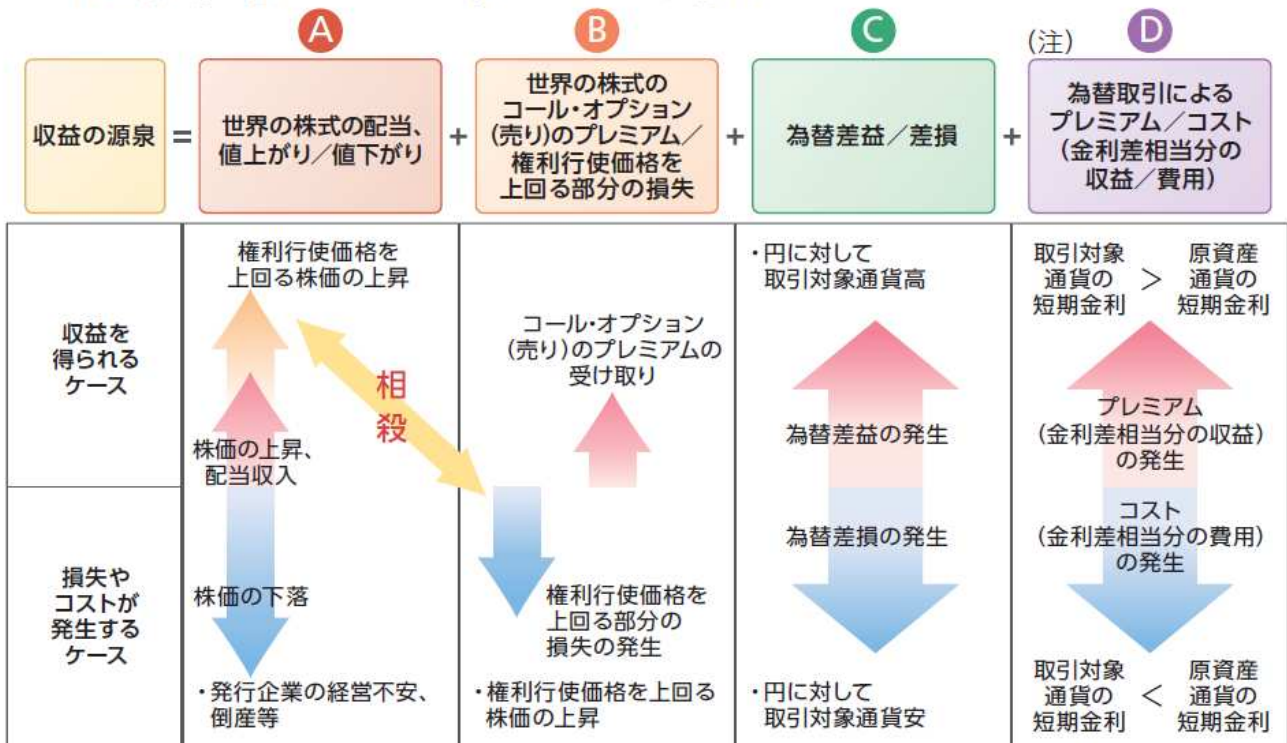
- 通貨選択型の投資信託は、株式や債券などといった投資対象資産に加えて、為替取引の対象となる円以外の通貨も選択することができるよう設計された投資信託です。
- 当ファンドでは、世界の株式に投資するとともに、オプション取引および為替取引を活用します。

【当ファンドにおけるイメージ図】



*取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替リスクが発生することに留意が必要です。

- 当ファンドの収益源としては、以下の4つの要素が挙げられます。これらの収益源に相応してリスクが内在していることに注意が必要です。



(注) 為替取引を行なう際にNDF取引を利用することがあります。

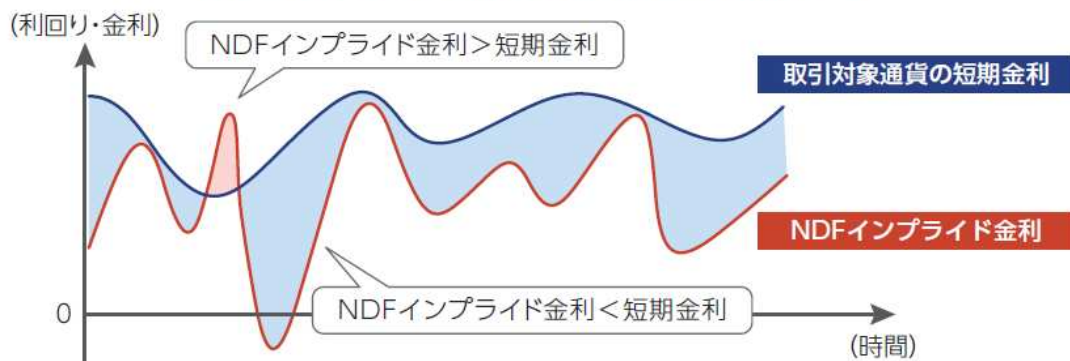
NDF取引を用いて為替取引を行なう際、為替取引によるプレミアム/コスト(金利差相当分の収益/費用)は、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

※上記はイメージであり、実際の投資成果を示唆、保証するものではありません。

《NDF取引とは》

- 取引対象通貨を用いた受け渡しは行なわず、米ドル等の主要通貨による差金決済を相対で行なう取引です。
- NDF取引価格から算出される“NDFインプライド金利”は、市場の流動性が低く、割高や割安を是正する動き(裁定)が働きにくいことから、市場参加者の期待や需給などの要因により、**短期金利の水準から大きく乖離する場合があります。**

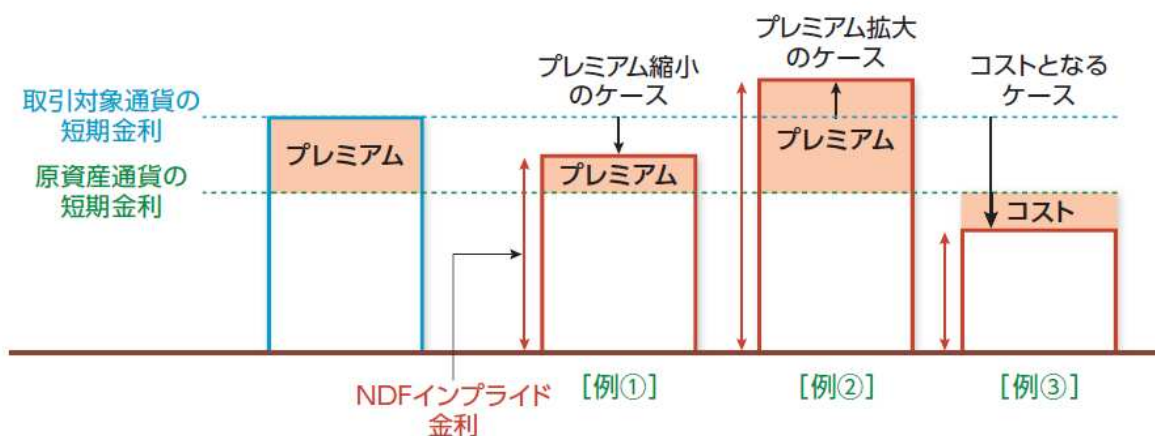
NDFインプライド金利と短期金利が乖離するイメージ



※上記はイメージであり、当ファンドのパフォーマンスとは異なります。

NDFインプライド金利の変動の影響

- 市場参加者の通貨上昇(下落)期待や需給などにより、NDFインプライド金利は低く(高く)なる可能性があります。NDFインプライド金利が取引対象通貨の短期金利より低く(高く)なると、**為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)**が縮小[例①](拡大[例②])し、場合によっては**為替取引によるコスト(金利差相当分の費用)**となるケース[例③]もあります。



※上記はイメージであり、実際のプレミアム/コストとは異なります。

※上記は投資成果を示唆、保証するものではありません。

◀ 当資料のお取り扱いにおけるご注意 ▶

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

▶ **大和アセットマネジメント** フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00)

当社ホームページ

▶ <https://www.daiwa-am.co.jp/>

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株 α （毎月分配型）米ドル・コース
 通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株 α （毎月分配型）ブラジル・リアル・コース
 通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株 α （毎月分配型）通貨セレクト・コース

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。